

令和 8 年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ [ウインドアンサンブルコース]

到達指標

- [知識・理解] 音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。
(1) 楽曲の背景や、基礎理論を学ぶことで、聞く人に伝わる演奏ができる。
- [思考・判断・表現] 音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。
(1) 聞く人に応じた選曲や、レッスン対象に応じた指導ができる。
- [技能] 音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。
(1) 演奏者として必要な情報収集能力やコミュニケーション能力を身につけ、円滑な人間関係を築くことができる。
- [関心・意欲・態度] 常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。
(1) 地域の音楽文化発展に寄与する自覚を持ち、専攻楽器の演奏技術を真摯に錬磨することができる。

1. [知識・理解]

2. [思考・判断・表現]

3. [技能]

4. [関心・意欲・態度]

1年次

2年次

	期	科目名	到達指標					期	科目名	到達指標			
			1.	2.	3.	4.				1.	2.	3.	4.
専門科目	前期	和声法Ⅰ	◎	○	○	△	前期	吹奏楽Ⅲ	○	○	○	◎	
		吹奏楽Ⅰ	○	○	○	◎		アンサンブルⅢ	△	○	○	◎	
		アンサンブルⅠ	△	○	○	◎		吹奏楽概論Ⅲ	◎	◎	△	◎	
		吹奏楽概論Ⅰ	◎	◎	△	◎		管楽器・業界研究Ⅱ	◎	○	—	△	
		音楽総合特講Ⅰ	◎	◎	○	○		リペア入門Ⅰ	◎	◎	△	○	
		ヴォーカルⅠ	◎	◎	○	○		楽器店実習	◎	○	—	◎	
		ソルフェージュⅠ	◎	◎	○	△		音楽総合特講Ⅲ	◎	◎	○	○	
		音楽理論Ⅰ	◎	◎	○	○		ヴォーカルⅢ	◎	◎	○	○	
		音楽史Ⅰ	◎	○	○	○		ソルフェージュⅢ	◎	◎	○	△	
		鍵盤楽器Ⅰ	○	◎	◎	○		鍵盤楽器Ⅲ	○	◎	◎	○	
		音楽心理学	◎	○	△	◎		和声法Ⅲ	◎	○	○	△	
		教育原理	○	◎	△	◎		ジャズ演習	△	◎	◎	○	
		発達心理学	◎	◎	○	○		作譜Ⅰ	◎	△	○	○	
		子どもの保健	◎	○	△	△		スポーツ・レクリエーションⅡ	△	○	○	◎	
	音楽療法実践Ⅰ	△	◎	◎	△	和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○			
	専攻楽器Ⅰ	△	◎	◎	△	臨床における即興技法Ⅰ	◎	◎	◎	△			
	後期	和声法Ⅱ	◎	○	○	△	音楽療法・臨床	◎	◎	△	△		
		吹奏楽Ⅱ	○	○	○	◎	音楽療法実践Ⅲ	◎	○	○	◎		
		アンサンブルⅡ	△	○	○	◎	卒業研究Ⅰ	△	◎	◎	◎		
		吹奏楽概論Ⅱ	◎	○	○	◎	吹奏楽Ⅳ	△	○	○	◎		
		管楽器・業界研究Ⅰ	◎	○	—	△	アンサンブルⅣ	△	○	○	◎		
		音楽総合特講Ⅱ	◎	○	◎	○	吹奏楽概論Ⅳ	◎	◎	△	◎		
		ヴォーカルⅡ	◎	◎	○	○	リペア入門Ⅱ	◎	◎	△	○		
		ソルフェージュⅡ	◎	◎	○	△	ヴォーカルⅣ	◎	◎	○	○		
		音楽理論Ⅱ	◎	◎	○	○	ソルフェージュⅣ	◎	◎	○	△		
		音楽史Ⅱ	◎	○	○	○	ポピュラー音楽史	○	○	○	◎		
		鍵盤楽器Ⅱ	○	◎	◎	○	鍵盤楽器Ⅳ	○	◎	◎	○		
		スポーツ・レクリエーションⅠ	◎	○	○	◎	和声法Ⅳ	◎	○	○	△		
音楽療法演習		○	○	◎	◎	作譜Ⅱ	◎	△	○	○			
音楽療法・基礎		◎	◎	△	△	スポーツ・レクリエーションⅢ	○	○	○	◎			
音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎	和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○				
専攻楽器Ⅱ	△	◎	◎	◎	社会福祉	◎	◎	—	○				
					特別支援教育	◎	○	○	○				
					臨床実習	◎	△	△	◎				
					臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	○	○				
					音楽療法・技法	◎	◎	△	△				
					音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	◎				
					卒業研究Ⅱ	△	◎	◎	△				